

平成20年度毒物又は劇物の
流出・漏洩事故情報

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
1	2008/4/7	神奈川県	劇物	トリクロロシラン	工場研究棟内の40Lの反応釜において、トリクロロシランと他薬剤の合成反応作業中に爆発事故が発生した。	販売業(一般) 製造業(都道府県)	トリクロロシランによる異常反応と推定される。	死亡者 1名 負傷者 1名
2	2008/4/18	茨城県	劇物	クロルピクリン (80%)	火災によりクロルピクリン(80%)が20リットル入ったドラム缶が30個破裂し、缶の全量又は一部が漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	漏電による火災。	消火にあたった消防士1名が目の痛みを訴えた
3	2008/4/18	東京都	劇物	塩素酸カリウム 濃硫酸	高校の科学部の活動中、混和した砂糖、塩素酸カリウムに濃硫酸を滴下したところ、炎が上がった。	業務上取扱者 (届出不要)	生徒だけで実験した。また、使用するるつぼを毎回替える手順であったが、2回目、3回目の実験で同一のるつぼを使用した。	生徒3名が熱傷を負った他、4名が煙を吸った。
4	2008/4/20	茨城県	劇物	キシレン (分解性生物 との混合物)	p-キシレンの装置の運転開始に伴う熱付けのため発災ポンプを起動したところ、自動火災報知設備が警報を発生し、火災が発生した。	製造業 (国)	ポンプ故障の故障による異常振動によって配管やノズルが損傷したため、流体が漏洩し、ポンプの高温部又は火花により火災が発生した。	人的被害なし
5	2008/5/4	神奈川県	毒物	フミトキシシ(リン化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤)の残渣	フミトキシシの残渣180kgをトラックで運搬中、横浜市内の高速道路上にて自然発火した。	特定毒物使用者	取り扱い不備(残渣運搬時の鉄皿が不足していたため、内容量過剰による自然発火)	人的被害なし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
6	2008/5/7	島根県	劇物	クロルピクリン	林業関係事務所内で15リットル入りの金属製容器に保管していたところ、容器の腐食により一部が床に流出し、事務所職員が異臭に気づき漏洩を発見した。	業務上取扱者 (届出不要)	保管容器の腐食	事務所職員等数名が目の痛みにより医療機関を受診した。
7	2008/5/7	大阪	劇物	塩素	塩化第二鉄の製造中の誤操作により、塩素ガス0.3m ³ が製造所内・敷地外に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	操作手順の誤り。	特になし
8	2008/5/8	千葉県	劇物	塩素	ポリカーボネート製造装置のスタートアップ操作中、除外塔出口から塩素ガスが大気中に漏えいした。	製造業 (都道府県) 販売業 (一般)	従業員のバルブの誤操作。	従業員等計35名が喉の痛み等を訴え病院で受診した。
9	2008/5/8	茨城県	劇物	塩化水素	震度4の地震により、塩酸回収工程で2インチ接続配管が破損し、漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	地震の揺れによる配管の破損。	人的被害なし
10	2008/5/9	岩手県	劇物	アンモニア	冷凍冷蔵設備の冷媒であるアンモニアが配管の劣化などにより約4000kg漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の劣化。	人的被害なし
11	2008/5/14	富山県	劇物	硫酸 (50%)	タンクローリーから貯蔵タンクへの液送中にタンクに亀裂が入り、タンク内の硫酸約3400リットルが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	タンクの老朽化。	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
12	2008/5/14	三重県	劇物	塩化水素	バルブ誤操作により大量の塩素ガスが反応釜に流入し、過剰に生じた塩化水素ガスが反応釜から漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブ誤操作及び反応釜の投入口のボルト締めが不十分であったこと。	作業員1名が咽頭痛により医療機関を受診した。
13	2008/5/16	山口県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸積込作業開始時に、タンクローリーに接続した樹脂製フレキシブルホースの一部に穴が開き、塩酸が約1.6リットル漏洩した。	製造業 (国)	積込作業員の作業基準書の不遵守。	作業員1名が塩酸飛沫による化学薬傷を負った。
14	2008/5/23	愛知県	劇物	塩化水素	小学校の理科の授業で、検知管を使って酸素濃度を測定する実験を行った際、誤った操作法により塩化水素ガスが発生し、児童8名が喉の痛みなどを訴えた。	業務上取扱者 (届出不要)	実験器具の操作誤り。	児童8名が喉の痛みを訴えた。
15	2008/5/29	神奈川県	劇物	過酸化水素製剤 (31.5%)	輸入時にコンテナ内からの液漏れが発見され、容器の変形等が確認された。	輸入業 (都道府県)	輸送中の揺れや荷下ろし等の際のコンテナへの衝撃、または温度変化等による体積変化によるコンテナの変形が原因と推定される。	なし
16	2008/6/2	神奈川県	劇物	塩化水素	反応容器から、防液堤内に約20～30リットル程度の硫酸、硝酸の混合液が溢れ出るとともに、塩化水素が発生し工場外にも漏洩した。	販売業 (一般)	通常は水で希釈して反応させるところ、希釈を行わずに作業を行ったため。	特になし
17	2008/6/4	山口県	劇物	アンモニア	施設の配管に仕様外の部品を使用したため欠損し、アンモニアガスが51m ³ (0℃、1気圧換算値)漏洩した。	製造業 (国)	誤って仕様外の製品を使用したことによる設備の欠損。	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
18	2008/6/5	京都府	劇物	水酸化ナトリウム	車両荷台に載せていた水酸化ナトリウム製品25kg×2袋が落下し、道路へ流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	カーブで車体が傾いたため。	被害情報なし
19	2008/6/6	徳島県	劇物	クロルピクリン	金属リサイクル業者が持ち込まれた農薬の空き缶をプレス処理したところ、残っていた農薬が漏れだし揮散した。	※所有者不明の 農薬による事故	使用済み農薬缶の不適切 処理。	作業員等27名が不快感や目の痛みを訴え、医療機関を受診した。
20	2008/6/10	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (32%)	ライン途中からの滴下を発見し、防液堤内に約100ミリリットル漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の溶接不良による漏洩。	特になし
21	2008/6/10	北海道	劇物	塩酸 (35%)	塩酸(35%)を積載したトラックが走行中、塩酸約220リットルが道路上に漏洩した。	業務上取扱者 (運送業)	ローリー内部ゴムライニングの一部分に割れが生じたため。	特になし
22	2008/6/12	静岡県	劇物	酢酸エチル	工場内の危険物製造所において、計量用ステンレス製バケツを使用して酢酸エチルの計量作業を実施中、バケツ内から出火した。	業務上取扱者 (届出不要)	酢酸エチルの流量が多く、空気との摩擦によりバケツ内で一気に静電気が蓄積し、酢酸エチルに引火したため。	人的被害なし。
23	2008/6/20	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	水酸化ナトリウムをタンクから排出する配管フランジ部分からの滲みを発見したが、ラインの停止が困難な場所であったためコンクリートで固定するも漏洩が止まらなかった。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の老朽化によるピンホールが生じたことによる漏洩。	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
24	2008/6/21	山口県	劇物	水酸化ナトリウム (30%)	ポンプの液抜き用のバルブから水酸化ナトリウムが漏洩し、雨水とともに公共海域に約480リットル流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	資材荷おろし作業中に資材がバルブのハンドルに当たり、バルブが半開した。	特になし
25	2008/6/23	埼玉県	毒物	燐化水素	消毒業者(特定毒物使用者)の従業員が、食品工場で使用した殺虫剤(くん蒸剤)の残渣を自動車で運搬中、車内に漏洩した燐化水素ガスを吸入して体調不良となった。	特定毒物使用者	燐化アルミニウムとその分解促進剤を含有する製剤を使用した後、その残渣をビニール袋に入れて自動車で運搬していた。	2人軽傷(吐き気、手足のしびれ)
26	2008/6/24	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	ポンプの振動により、圧力計設置のための分岐配管の根本からクラックが生じて漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の補強不足によりクラックが生じたため。	特になし
27	2008/6/25	大阪	劇物	塩酸 (35%)	イオン交換樹脂再生用タンクより防液堤内に塩酸0.41m ³ が漏洩しているのを協力社員が発見。	業務上取扱者 (届出不要)	タンクのゴムライニングが割れ、タンク底版を侵食し漏洩した。	特になし
28	2008/6/26	福岡県	劇物	塩酸 (18%)	事業場内の保管タンクのバルブの破損により塩酸(18%)が約4m ³ 程度場内に漏れ出し、流出したもの。	業務上取扱者 (届出不要)	タンクの不要となった配管を撤去する工事を行った際、配管に圧力が加わり、配管が破損したため。	特になし。
29	2008/6/27	茨城県	劇物	塩化水素 (10%)	27日に急フランジ部より塩酸水のわずかな漏洩が発生し、局所排気ダクトで処理していたところ、7月7日に吸引能力を越え外部漏出していることが発見された。	製造業 (国)	耐酸性に劣るガスケットが間違って使用され、塩化水素と水により生成した塩酸水により腐食し外部に漏洩したもの。	人的被害なし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
30	2008/7/2	大阪	劇物	フッ化水素	製造所内のメッキ工場屋内において 作業員がフッ素臭を感じたため、無 水フッ化水素供給設備を緊急停止さ せた。 推定漏洩量は10リットル。	製造業 (国)	ガスケットの老朽化。	特になし
31	2008/7/2	和歌山県	劇物	塩化水素	工場において、反応工程上発生する 濃縮された塩化水素ガスを中和する 際に、ラインから塩化水素ガスが流 出した。	業務上取扱者 (届出不要)	不明	当該工場従業員1名がガスを 吸入し、病院へ搬送
32	2008/7/3	山口県	毒物	ホスゲン	排ガスラインのドレンポットの上部手 動弁より、ホスゲンを含む物質が約 13リットル(ホスゲン量は約338g)漏 洩した。	製造業 (国)	排ガスドレンポットの弁を 閉め忘れ及び液面警報計 の故障。	特になし
33	2008/7/7	岡山県	劇物	濃硫酸 (98%)	濃硫酸の貯蔵タンクから濃硫酸を精 製するアルキレーション装置への送 液配管から濃硫酸が漏洩した。	製造業 (国) 販売業 (一般)	送液配管の減肉によるも の。	人的被害なし
34	2008/7/9	神奈川 県	劇物	イソキサチオン	輸入時に、1本のドラムからの漏 えいが発見された。	輸入業 (国)	パレットに釘が出ていた ため、当該ドラムの底部 に穴があいたことによ る。	なし
35	2008/7/10	大阪	劇物	塩酸 (35%)	純粋装置の工程中に塩酸注入不良 のアラームがなり、確認しに行くと装 置の天板が割れており塩酸が漏洩 しているのが発見された。漏洩総量 は510リットル。	業務上取扱者 (届出不要)	タンク内圧の上昇による 天板の破損。	中和作業中に1名が水酸化 ナトリウムによる薬傷。

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
36	2008/7/13	新潟県	劇物	アンモニア水	配管の破裂によりアンモニアが14m ³ 漏洩した	製造業 (国)	配管保守の不備による。	特になし。
37	2008/7/14	三重県	劇物	塩酸 (35%)	タンク基礎部分の補修のために作業するも当該タンクは空にも係わらず関連するタンクからのバルブが開放していたために防液堤内に塩酸200リットルが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	工事中の危険予知不足。	特になし
38	2008/7/15	東京都	劇物	塩酸 (35%)	工場地下1階のサービスタンク室において、軽量ポンプが破損し塩酸貯槽の配管から約277リットルが漏洩した。 (污水处理施設で希釈処理を行ったため、外部への流出はなし)	業務上取扱者 (届出不要)	ナットの強度低下に起因する塩酸計量ポンプの破損。	人的被害なし
39	2008/7/15	大分県	劇物	硝酸	コンテナターミナルのコンテナより積荷の硝酸が10トン流出し、3日後にコンテナ内で火災が発生したため、周辺に土嚢を積み、放水にて希釈し、中和剤にて中和処理を行ったもの。	※他国籍の積荷をコンテナターミナルでの保管中に起こった事故	コンテナ内が高温となったためと推測される。	人的被害なし
40	2008/7/15	三重県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸タンクのフランジ部分のナットを増締めしたところ、フランジ部分に亀裂が生じ防液堤内に塩酸80リットルが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	老朽化したフランジに対して増締めしたことによるフランジの破損。	特になし
41	2008/7/19	新潟県	劇物	トリクロロシラン	配管溶接部からトリクロロシランが約1kg漏洩した。	製造業 (国)	配管溶接部の不備による。	特になし。

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
42	2008/7/24	岩手県	劇物	アンモニア	冷蔵・冷凍庫の冷媒である液化アンモニアがアンモニアガスとして漏洩し、周辺住民からの苦情により発生2日後に探知したもの。漏洩揮散量は不明。	-	業者倒産による管理不十分施設が経年劣化していたところ、岩手県沿岸北部を震源とする地震があったことによる。	隣地居住者1名に頭痛症状の訴えがあったが、後日軽快を確認。医療機関の受診はなし。
43	2008/7/24	奈良県	劇物	水酸化ナトリウム (50%)	水酸化ナトリウムを含む劇物を製造中に爆発を起こしたため、劇物を含んだ消火用水の一部が水路に流出した。	製造業 (都道府県)	安全管理が不十分であったため。	流出した河川の注出口において、魚が数匹死亡した。従業員及び周辺住民への健康被害なし。
44	H20.7.25	茨城県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸タンクのポンプが空引き運転となり熱変形して破損したもの。	製造業(県)	塩酸タンクの残液が不足したため送液が中断し、ポンプが空引き運転となったことにより、塩酸ポンプのメカニカルシールが破損したもの。	人的被害なし
45	2008/7/26	宮城県	劇物	硫酸 (98%)	トラックで運送中、山間部のカーブで荷台から荷物が落下し、硫酸20kg1缶のキャップが外れ、道路脇に漏洩した。	販売業(一般)	運搬車両の荷台部分の老朽化及び点検不備。	人的被害なし
46	2008/7/26	宮城県	劇物	濃硫酸 次亜塩素酸ナトリウム	濃硫酸(20kg×50缶)及び次亜塩素酸ナトリウム(20kg×30缶)を積載したトラックが走行中、左側アオリ部分が破損し、濃硫酸33缶及び次亜塩素酸ソーダ10缶が落下した。この際、濃硫酸1缶及び次亜塩素酸ナトリウム1缶から液が漏洩した。	製造業 (都道府県)	車両点検の不備。	人的被害なし
47	2008/8/8	茨城県	劇物	水酸化ナトリウム 水溶液 (8%)	タンクヤードの水酸化ナトリウム水溶液クーラー出口の配管フランジ部分から、48時間滴下が続いたと見られる程度の漏洩が発見された。	製造業(県)	ボルト締め付け力の低下、ガスケットの計年変化によるクッション性低下。	人的被害なし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
48	2008/8/9	福島県	毒物	ホスゲン	ホスゲンを原料とし、毒物劇物に該当しない製品(=接着用樹脂)を製造する工程でバルブの誤操作を起因とするホスゲンの漏出	製造業 (国)	バルブ誤操作	2名が入院、15名が医療機関を受診
49	2008/8/11	山口県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸(35%)タンクの出口弁から塩酸が約100リットル漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	弁の中のダイヤフラム (フッ素ゴム製)の劣化。	特になし
50	2008/8/12	東京都	劇物	メタクリル酸	メタクリル酸を移送する途中、コンテナを列車からトレーラーに積み替える作業をおこなった際、作業員が異臭を感じて体調不良になった。	販売業 (一般)	出荷元でコンテナにメタクリル酸を充填する作業時にドレンパン内に垂れたメタクリル酸が、ドレンホース内に残留していたことによる。	作業員2名が体調不良を訴え入院
51	2008/8/13	大阪	劇物	塩酸 (35%)	純水装置用タンクへの塩酸注入中に漏洩しているのを発見。 漏洩量は約50L	業務上取扱者(届出不要)	内面ライニングが劣化し、ピンホールが生じた。	特になし
52	2008/8/15	三重県	劇物	硝酸	休止中の硝酸タンクレベル計が老朽化のため腐食していたため、亀裂が生じ、防液堤内に少量漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	休止中タンクのレベル計の老朽化。	特になし
53	2008/8/20	神奈川県	劇物	アンモニア水 (28%)	輸出梱包作業中に、アンモニア臭がした。	販売業 (一般)	外気温度が高かったため、容器の内部圧力が上昇し、キャップ部分からにおいが漏れたと推測される。	なし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
54	2008/8/25	福岡県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸(35%)をタンクローリーで運送 している最中に、道路上に約10kg程 度漏洩したもの。	業務上取扱者 (大量運送)	配管バルブの閉め忘れ。	特になし。
55	2008/8/26	山口県	劇物	塩化水素	製造工程中の配管から塩化水素ガ スが約8kg漏洩した。	製造業 (国)	配管の固定が不十分だっ たことに起因する配管の 破損。	特になし
56	2008/8/27	福岡県	毒物	重クロム酸カリウ ム	輸入時に、重クロム酸カリウム約 800グラムが紙袋から漏えいして いた。	輸入業 (国)	輸入先国における紙袋の 破損。	なし
57	2008/8/29	長野県	劇物	水酸化ナトリウム (25%)	トラックによる運搬中に水酸化ナトリ ウム(25%)20kg入り1本を紛失し た。 数時間後に発見されたが、容器が 破損し内容物が漏れ出たため、消防 署が注水して希釈処理したもの。	販売業(一般)	不適切な積載方法。	特になし
58	2008/8/29	京都府	劇物	濃硫酸	濃硫酸をタンクローリーで運搬して いる途中で劇物が流出していたこと が判明した。道路上に300～500ミリ リットル、事業所内に1リットルが漏 洩したと推察される。	販売業(一般)	タンクローリーの破損。	特になし
59	2008/9/2	岡山県	劇物	濃硫酸 (98%)	配管ラック上の濃硫酸配管のドレン 弁取付フランジ部から濃硫酸が漏洩 した。	製造業 (国) 販売業 (市)	フランジガスケットの劣 化。	人的被害なし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
60	2008/9/3	茨城県	劇物	塩化水素 (35%)	吸収塔下部の充填層サポートリング 下の亀裂から塩酸が漏洩し、白煙に より探知したもの。	製造業(国)	3年前に破損した際に行っ た補修が不十分だったた め。	人的被害なし
61	2008/9/10 ～10/17 (推定)	香川県	劇物	水酸化ナトリウム (25%)	配管が破損し中和用水酸化ナトリウ ム約1883リットルが事業所内の土壌 に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の劣化。	特になし
62	2008/9/11	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (48%)	配管からの約600MLの水酸化ナト リウム(48%)が漏洩した。	届出不要業務上取扱者	老朽配管の酸による腐食 から生じたピンホールによ る漏洩	特になし
63	2008/9/11	三重県	劇物	硫酸 (70%)	硫酸タンクのフィールドポンプ圧力 計より硫酸が漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	酸による圧力計のテフロ ンライニング部の劣化や ポンプの振動による設備 の破損。	特になし
64	2008/9/12	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム (60%)	販売業者の委託を受けた運搬業者 が、水酸化ナトリウムを60%含有す るアルカリ電解脱脂剤(メッキ前処理 脱脂剤)をトラックで運搬中、1袋(20 kg)を落下させた。	業務上取扱者 (届出不要)	適切な落下防止措置がと られていなかったため。 また、販売業者は運搬業 者に対して、当該物が劇 物であることなどを伝えて いなかった。	特になし
65	2009/9/14	香川県	劇物	アンモニア	倉庫内の冷蔵庫から冷媒として使用 しているアンモニアが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	設備の老朽化。	近隣住民に一時的な眼痛

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
66	2008/9/15	大阪	劇物	臭素	学校の廃棄物集積所において、一般廃棄物回収処理業者が一般廃棄物を回収時に、混入していた臭素入りのアンプル瓶(2mlが10本)が割れガスが発生。	業務上取扱者(届出不要)	本来別途処理すべき臭素を、担当教員が誤って一般廃棄物に混入させ、廃棄したこと。	作業員2人がガスを吸入し咳き込んだが、その後は異常なし
67	2008/9/16	北海道	劇物	アンモニア水 (25%)	大型車運送中、道路駐車帯において乗務交代時の停車点検中にタンク底部の配管部からの漏洩(約15L)を確認した。	業務上取扱者 (大量運送)	タンク底部の排出配管溶接部の繰り返し応力による亀裂	特になし
68	2008/9/17	埼玉県	劇物	クロルピクリン	解体業者が共同住宅を重機で解体していた際に、放置されていた農薬の容器を破壊したことから、内容物(約10リットル)の一部が漏洩したので水で側溝に流出させた。	—	農薬(所有者不明)の放置	—
69	2008/9/17	新潟県	劇物	ホルムアルデヒド (50%)	工場内においてローリーからタンクへの移送中、タンク底部側面から約1,358kg(推定)漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	析出物掃除もしくは何らかの理由によりタンク内の溶接部分が破損しタンク側壁に30mm×50mmの穴があいていたためと推測された。	特になし
70	2008/9/20	富山県	劇物	硫酸 (20%)	廃硫酸タンクから廃硫酸がオーバーフローし、約2,700Lが公共用水域へ流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	タンク液面計の故障及び漏洩・流出防止対策の未整備。	鯉、鮒、鮎、鱒など数百匹がへい死。人的被害なし。
71	2008/9/21	岐阜県	毒物	シアン化第一銅 シアン化ナトリウム	河川にて多量の魚類のへい死が見つかり、調査を行ったところ、工場排水が原因であると判明した。	業務上取扱者(電気めっき業)	排水処理設備の不具合により、シアンが処理されないまま排水されたため。	河川に流出し、魚類へい死

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
72	2008/9/22	岡山県	劇物	塩素ガス	廃棄物回収業者が酸素ガスと思い、 塩素ガスボンベのバルブを開いたと ころバルブが閉まらなくなった。	業務上取扱者 (届出不要)	ガスボンベバルブの故障 ボンベの腐食により塩素 ガスと判断できなかったこ と	住宅地の異臭、周囲1km避 難勧告 ・人的被害なし ・物的被害なし
73	2008/9/22	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	水酸化ナトリウム送液バルブの誤操 作により元タンクの上部からオー バーフローし防液堤に漏洩し、一部 雨水水抜き管が開いていたため、排 水溝へ流出した。	届出不要業務上取扱者	作業者の誤操作による漏 洩。	特になし
74	2008/9/29 (探知)	岩手県	劇物	アンモニア	冷蔵庫の冷媒として使用していたア ンモニアガスが漏れた。	業務上取扱者(届出不要)	バルブの緩み	特になし
75	2008/9/30	山口県	毒物	弗化水素	フッ素化剤(普通物)の袋詰め作業 中に、ろ過器から白煙が生じ、分解 生成物であるフッ化水素を含有する ガスが約8.5kg漏洩した。	製造業 (都道府県)	雨水がろ過器内部に滴下 し、加水分解反応を起こ し、その反応熱により自己 分解反応を誘発し、分解 ガスが発生した。	特になし
76	2008/10/1	山口県	劇物	臭素	臭素貯蔵地下タンク(容積5m ³)配管 から臭素が1.2 m ³ 漏洩した。	製造業 (国)	配管が腐食により損傷し た。	特になし
77	2008/10/1	三重県	劇物	チタニル硫酸 (硫酸約10%含 有)	静置分離タンクに送液すべきところ、 バルブ誤操作のために点検中の循 環タンクへ移送したために1200L が防液堤内に漏洩し、一部60Lが 防液堤から排水溝に流出した。	届出不要業務上取扱者	作業者の誤操作による漏 洩。	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
78	2008/10/6	京都府	劇物	水酸化ナトリウム	工場内に設置しているタンク内の水酸化ナトリウム(9.2t)が工場内に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	鉄製配管つなぎ目のボルトが老朽化により破損したため。	中和処理のため、2日間操業を停止。健康被害情報なし。
79	2008/10/6	岡山県	劇物	塩酸 (35%)	イオン交換水製造施設より35%塩酸(推定4t)が流出した。	製造業 (県) 販売業 (市)	ボルトの腐食, 防液堤の不具合によるもの	・人的被害なし (※岡山県からも別途報告されています。)
80	2008/10/8	三重県	劇物	塩酸 (35%) 水酸化ナトリウム (20%)	施設点検のために元タンクから送液を停止する作業途中に操作盤での誤操作により、タンクに送液され、塩酸は1200L漏洩し最終排水処理設備に、水酸化ナトリウムは750L防液堤内に漏洩した。	届出不要業務上取扱者	スイッチのご操作による漏洩	特になし
81	2008/10/10	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	巡視中に送液ラインのフランジからの流出。	届出不要業務上取扱者	ガスケット取り付け不良及び送液ラインの液封による漏洩	特になし
82	2008/10/16	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	送液途中にタンクの液面警報が発報したため自動弁を閉じたが、流入が止まらずにタンクから300Lオーバーフローした。	届出不要業務上取扱者	タンクへの流入配管にある自動弁、手動弁の不良による漏洩	特になし
83	2008/10/16	広島県	劇物	Xフラン硬化触媒 150P-5 (硫酸:21~31%、 キシレン(34~ 45%、 メタノール、20~ 28%、 ベンゼン、20%)	運搬車両に係る交通事故により、当該車両が高速道路高架から転落し、タンク内の劇物500~700kgが漏出、付近水路及び土壌を汚染した。	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故による 運搬車両の破損	当該事故発生地点付近の水路及び土壌の汚染

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
84	2008/10/17	山口県	毒物	無機シアン化合物	電気銅めっき設備のめっき槽からシアン化合物を含有する溶液が地下にしみ込んだ。	業務上取扱者 (めっき)	めっき槽からこぼれためっき液が、防液堤の欠陥部分から地下に浸透した。	敷地内の地下水汚染
85	2008/10/18	京都府	劇物	クロルピクリン	タバコ農地で土壌消毒機を使ってクロルピクリンを深層散布したところ、気化したガスが隣接する住宅地に流れ込み、警察・消防が出動した。	業務上取扱者(届出不要)	当日の気温が高かったこと。 土壌が乾燥していたこと。 風がほとんど吹かなかったこと。	付近住民19名が健康被害を訴え、内11名を救急搬送、4名が入院。 また、付近住民9名が公民館や知人宅へ避難。
86	2008/10/23	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム (25%)	純粋設備のイオン交換樹脂を再生する薬剤(水酸化ナトリウム25%)が、設備試運転時の調整不具合により排水ピットに流入し、外部へ流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	薬剤回収をしないまま、純水設備試運転を開始し、当該ピットに純水を流しこんだため、オーバーフローした。	特になし
87	2008/10/30	高知県	劇物	アンモニア	事業所の資材置き場にて、重機で地面を掘削中に錆びた金属ボンベ(全長約2m、直径約24cm)が出土し、内容物を確認しようと作業員が電気ドリルで穴を開けたところ、アンモニアが噴出した。	*所有者不明の土中 ボンベによる事故	電気ドリルで金属ボンベに穴を開けたことによる。	人的被害:なし 物的被害:なし
88	2008/11/15	福島県	毒物	ホスゲン	ホスゲン製造施設内の凝縮装置の温度確認を怠ったため、排気筒からホスゲンを含む排気が排出された。	製造業 (国)	凝縮装置の温度確認を怠ったため。	特になし
89	2008/11/18	三重県	劇物	アンモニア水 (17.5%)	配管からの約50Lのアンモニア水(17.5%)が漏洩した。	届出不要業務上取扱者	配管の外部腐食による配管のピンホールによる漏洩	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
90	2008/11/19	埼玉県	劇物	クロルピクリン	農地で草刈作業中に、草刈機が投 棄されていた農薬の容器を巻き込ん だため、ガスが発生した。	—	農薬(所有者不明)の放置	1人軽傷(吐き気、目の痛 み)
91	2008/11/20	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	ドレン配管からの水酸化ナトリウム が漏洩した。	届出不要業務上取扱者	計量タンクのドレン配管の 基底部の老朽化による漏 洩	特になし
92	200/11/22	山口県	劇物	硫酸	発煙硫酸を貯蔵するタンク(容積350 m ³)の天板が破損し、発煙硫酸の白 煙が漏洩した。	製造業 (国)	排ガス配管が固形物(硫 酸鉄系化合物)で閉塞と なり、入液によりタンク内 の圧が上昇し、天板が破 損した。	特になし
93	H20.11.25	神奈川 県	劇物	水酸化ナトリウム	食品製造で使用する劇物が配管か ら漏洩し、雨水排水路を通じて農業 用排水路に流出	業務上取扱者	配管の施行不良	なし
94	2008/11/26	富山県	劇物	液化塩素	液化塩素製造設備である気液分離 槽の安全弁の定期点検作業中に、 安全弁の接続フランジから塩素ガス が漏えいした。	製造業(国)	安全弁の取り付けの際 に、安全弁2次側の配管 接続フランジのパッキンに ズレが発生したため、これ を修正するため配管を上 げた際に、当該箇所より 塩素が漏えいした。	作業員1名(防毒マスク及び 保護メガネの着用あり。)がこ れを暴露し、咳き込み及び目 の炎症の症状があった。施 設外への漏えいは無し。
95	2008/11/30	山口県	劇物	硫酸 (25%)	送液ポンプ上部のバルブと配管接 続フランジ面のパッキンから、25% 発煙硫酸が防液堤内に漏洩した。	製造業 (都道府県)	送液ポンプのバルブと配 管接続フランジ面の劣化 により漏洩した。	作業員1名が漏洩箇所を確 認中、右足首に薬傷を負っ た。

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
96	2008/12/1	福井県	劇物	硫酸 (50%)	硫酸(50%)を積載したトラックが堤防上の道路を走行中に運転を誤り、路肩から転落横転したため、硫酸約13リットルが車両付近に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	運転手の運転操作ミス	健康被害なし
97	2008/12/2	福島県	—	塩化第一鉄溶液	バルブ操作の誤りで溶液を運ぶ管から溶液が工場内に漏れ、さらに工場内の水抜きバルブが開いていたため谷田川に流入した。	製造業 (都道府県)	バルブの誤操作。	特になし
98	2008/12/5	愛知県	劇物	ホルムアルデヒド 水溶液	販売業者が配達途中の路上で、荷台から劇物(ホルマリン500 mL入り1ビン)を落下、破損させた。落下・破損時は雨が降っていたため、流出した劇物は雨に流されて道路の側溝に流れ込んだ。	販売業 (一般)	劇物の入った折りたたみコンテナを誤って自動車の荷台から落下させたため。	特になし
99	2008/12/13	岡山県	劇物	エストックス乳剤 (指定令第2条51)	大学研究室において、不要となったエストックス乳剤400mlを廃棄のため、生活系排水に流出させた。	業務上取扱者 (届出不要)	不適切な廃棄方法。	特になし
100	2008/12/22	山口県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸貯蔵タンク(容積3.5m ³)の排液弁から塩酸(最大30L)が漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	作業中に誤って排液弁を解放した。	作業員1名が両眼角膜に化学外傷。
101	2008/12/23	三重県	劇物	硫酸 (70%)	硫酸を手動にて計量槽に計り、不十分な手動コック操作により計量槽へ硫酸が流入し続け計量槽から漏洩した。	届出不要業務上取扱者	コックの誤操作による漏洩	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
102	2008/12/24	岡山県	劇物	クロルピクリン	事務所の清掃作業の際、段ボール内に保管していた容器を誤って転倒させたことにより容器が破損し、クロルピクリン(推定200mL)が漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	劇物の不適切な保管管理	従業員2名が医療機関受診
103	2008/12/29	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (20%)	排水ポンプが固着ぎみであったが、手動でポンプ羽が回転するのを確認した後に作動を行った。ポンプの作動異常により内圧が高まり、脆弱なドレン配管部から漏洩した。	届出不要業務上取扱者	排水ポンプ内のインペラーの熱変形とポンプ吐出側配管の閉塞によりポンプ内圧上昇に伴う、ドレン抜き配管の根本の亀裂による漏洩	特になし
104	2009/1/20	福島県	劇物	35%塩酸	35%塩酸を計量槽に移送中に担当者が一時的に現場を離れてしまい、計量槽が満杯になり場内に漏えいした。	業務上取扱者 (届出不要)	担当者が一時的に現場を離れたため。	特になし
105	2009/1/20	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム	排水の中和のために使用する苛性ソーダの貯蔵タンクを解体中に、苛性ソーダが運河に流れ出た。	販売業 (一般)	苛性ソーダタンクを解体・撤去するため、タンク底部を水で洗浄した。当該タンク設置エリアの防液堤内の床面から洗浄したアルカリを含んだ排水が地下浸透し、流出したと推定される。	運河が白濁した
106	2009/1/21	山口県	毒物	硝酸 (硝酸2%、 硝酸15%)	樹脂製配管が破損し、循環していた混酸が約1m ³ 漏洩し、作業員にかかった。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブ切り替え作業時に誤ってバルブ開閉用バルブを装置の一部に当て、接続配管が破損した。	作業員1名が医療機関を受診(外傷無し)
107	2009/2/2	福島県	劇物	酢酸エチル	蒸留装置の三方弁の動作不良および三方弁の不具合を確認するにあたり、手動で弁を操作し元の状態に戻さなかったため、酢酸エチルが溢流した。	業務上取扱者 (届出不要)	弁の動作不良及び操作ミス。	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
108	2009/2/3～ 2/4	茨城県	劇物	臭化メチル (98.5%)	納屋に保管してあったカヤヒューム (臭化メチル燻蒸剤)缶が破損したた め、薬剤を吸入し3名が頭痛、胸や け、めまい、吐き気を催す	業務上取扱者 (届出不要)	使用期限(20080215)が過 ぎた薬剤缶に錆が発生。 缶腐食により、薬剤が漏 出。	3名(全員中軽症)
109	2009/2/16	東京都	毒物	シアン化ナトリウム	めっき剥離液保管容器の底に穴が あいたことにより事業所の床に推定 2～3リットル流出。 数日後、保健所職員による定期の 立入調査で処理後の排水を採取、 シアン濃度検査を実施したところ3. 5ppm検出されたことにより排水に流 出したことが発覚した。	業務上取扱者 (電気めっき業)	めっき剥離液保管容器の 老朽化。 シアンを含む廃水の処理 装置が機能していなかつ た。	特になし
110	2009/2/25	愛知県	毒物	シアン化ナトリウム	電気めっき事業場において、熱交換 器の不良によりシアン化ナトリウム 溶液が処理されないままに、12/28 (推定)～2/26の間雑排水とともに 事業場外に流出した	業務上取扱者 (届出要・電気めっき業)	老朽化による設備の破 損。	特になし
111	2009/2/25	三重県	劇物	水酸化ナトリウム (48%)	タンク外面からの腐食により水酸化 ナトリウムが漏洩した。	届出不要業務上取扱者	タンクの老朽化による漏 洩	特になし
112	2009/3/9	岡山県	劇物	塩酸 (35%)	工場排水を中和処理するため、塩酸 タンクのバルブを開けた際、配管亀 裂部より塩酸(推定0.1L)が飛散し た。	業務上取扱者 (届出不要)	配管のソケット内継ぎ手に 亀裂が発生したことによる もの	従業員1名が医療機関受診
113	2009/3/10	三重県	劇物	塩酸 (35%)	タンク内の温度を下げるための循環 配管途中からのピンホールにより塩 酸が漏洩した。	届出不要業務上取扱者	配管のピンホールによる 漏洩	特になし

整理 番号	発生年月日	発生都 道府県	毒物又 は劇物	毒物又は劇物の名 称	事件の概要	事件発生事業所等の 登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
114	2009/3/12	福島県	毒物	硫酸	硫酸製造工程内の亜硫酸ガスを精製する設備であるミストコットレルで火災が発生した。ただし、硫酸の漏えいはない。	製造業 (国)	ミストコットレルに通電した際に本体集塵板に着火したことが原因。	特になし
115	2009/3/17	兵庫県	劇物	塩酸 (35%)	臨時的に使用していたタンクが下部破裂、爆発により、5m程吹き飛び、塩酸1.95m ³ が周辺に飛散した。	業務上取扱者 (届出不要)	塩酸タンク内ののライニングが一部破損していたことから、鉄と塩酸の化学反応により水素ガスがタンク内に発生した。更に事故当時において、塩酸タンクに接続してある塩ビ管を手のこにて切断していたことから、発生した静電気が発火要因となり爆発事故が発生したと推定した。	特になし